



校長室だより 2

黒部市立萩生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和6年2月13日
5年度第32号

子供のやる気のスイッチが入る「今楽しい授業」を

去る2日（金）は、学習参観及び学級懇談会に多数の保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今回は年度最後の参観日ということもあり、発表会形式での授業がいくつかありました。張り切って取り組んだからでしょう、「練習の時よりも上手にできた」「早い時間で終わった！」という子供たちの声も聞かれました。また、発表会形式ではない授業でも、参観日となると子供のたちのやる気スイッチがしっかりと入ります。たとえきっかけが「家の人が見に来ているからちゃんとしなくては…！」ということだとしても、「手を挙げて発表できるチャンスはないかな」と真剣に授業に取り組むことで「楽しい授業だな」「勉強って面白いな」と思える時間になればいいと思います。子供たちの心の糸を動かしながら「今楽しいと思える授業」を積み重ねていけるよう、我々教師は日々研究を重ね、工夫していかなくてははいけません…。

4年道徳科の校内研を行いました

今年度、4年担任の松島先生は初任者としての研修を学校内外で1年間続けてきました。そのまとめの時期に当たり、去る7日（水）、道徳科の授業の校内研修を行いました。初任者指導の齊藤先生、校長、教頭、教務主任等のほか、他学年の担任もできる限り時間を作って4年教室に顔を出し、メモを取りながら授業の様子を参観しました。

この日の教材文は、北京五輪の女子ソフトボール日本代表チームを題材にした「十六番目の代表選手」でした。登場人物が同じチームの仲間としてお互いのことを思い合っている姿が書かれてあり、「友情・信頼」といったテーマについて考えるのにちょうどよい話でした。

松島先生は教室の座席配置や子供への問いかけの言葉、黒板に書き示す内容等を工夫していました。子供たちもそれに応えるように、進んで挙手したり指名されると考えを述べたりと、いつも以上にがんばって授業に臨んでいました。たくさんの先生方に見つめられ、松島先生も子供たちも緊張したかと思いますが、その分中身の濃い道徳の学習ができていたのではないかと感じました。

この日の放課後には参加した教員が集まっての事後研修を行いました。ここしばらく音楽科の授業研究に専念していた分、道徳科に関する校内での研修は久しぶりでした。松島先生と4年生の子供たちのお陰で教職員もいい勉強ができました。

ラジオミュー「ぼくの夢・わたしの夢」の収録

7日（水）にラジオミューの制作スタッフさんが来校されました。毎年この時期恒例の収録です。卒業を控えた6年生が一人一人マイクに向かい「ぼくの夢・わたしの夢」の原稿を読み上げました。事前に学習参観でも発表していたのでスムーズにできた子が多かったようです。担任の田中先生と校長のコメントも収録しました。26（月）・27（火）が放送日です。

★この「校長室だより」のカラー版は本校ホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。



1月の短歌「食べ物の歌」を全校から募集しました。入賞作を紹介します。

- ねえちゃんもぼくも大好きオムライス きいろいふとんもようはあかいろ (1年Aさん)
- お母さんの料理はいつもユイごのみ 苦手な物もまほうがかかる (4年Yさん)
- あなaitaほそくてながいぼくのてき ちくわとぼくはなかよくないよ (1年Tさん)
- 雪がふるわたがしみたいおいしそう食べてみたらねあじはいまいち (2年Rさん)
- きゅうしょくとなめこはやばいまぎってるぜんぶねばねばまずいかんしょく (ザンダー先生)
- どうしてもやきそばがいい日が多い おべんとうばこそんぶやきそば (2年Mさん)

今回は57首集まりました。オムライスの黄色と赤、おべんとう箱いっぱいのおやきそばなど、絵が浮かびやすい歌や、なぜなぞのようなちくわの歌など、楽しい歌が集まりました。ALTのザンダー先生がまた短歌作りに挑戦してくれたのもうれしかったです。子供たちの刺激にもなりそうです。

このところ、国語の授業での詩の創作や、給食週間での標語作りなどもあり、荻っ子たちの「言葉で表現する力」が育ってきているように感じます。楽しみながら続けていくことが一番だと思います。

年度最後のテーマは「短歌でお手紙」です。後日応募用紙を配る予定です。

シリーズ「教室におじゃまします」2/8(木)1年音楽科の巻

授業の最初は「さんぽでじゃんけんです」と山田未央先生が急いで準備を始めます。「やったー！」子供たちが大好きなメニューです。おなじみ「さんぽ」の曲に合わせて音楽室内を自由に回りながら、タイミングよく4拍分で「じゃん/けん/ぽん/・(ウン)」をします。フルコーラス分、4拍子の流れに乗って楽しくたっぴりと遊び、歌声と歓声が響きました。

続いて3拍子の「とんくるりん」の曲です。まずは歌詞をつけて歌います。次に鍵盤ハーモニカ(けんハ)です。これも子供

たちにとって上手になるのが楽しい学習です。教科書には歌に合うようなけんハのパートが示されています。指の動きを確認するために最初は吹き口をくわえずに練習しました。山田先生が丁寧に繰り返し説明したりオルガンを弾いたりしました。

♪㊦・・1㊦・・1と2拍目と3拍目に休符が入るのがかえって難しく、㊦の音が長くなってしまいう子や、♪㊦㊦㊦と続くときに指をそのたびに押し直す子もいましたが(※同じ音が続くとき、指は鍵盤を押さえたまま、タンギングで息だけを切るのが正しい奏法とされていますが…、慣れるまで難しいですね)、なんとか流れに乗って演奏をがんばっていました。個人練習タイムも夢中で練習を続ける姿が本当に立派です。



おまけの<ひとりごと> 9日(金)は4~6年生のスキー学習会でした。養護教諭の松本先生も引率されたため、保健室にはこの日、昨年度本校に勤務しておられた柳原恵美子先生が臨時で来てくださいました。1~3年生と共に学校に残った私は合間を見て、久しぶりの荻っ子たちの印象について質問してみると、「2年生はずいぶん成長しましたね」「3年生の〇〇ちゃんが、わざわざ挨拶に来てくれてうれしかった」「1年生が大きな声で歌を歌っていましたよ」などと話しておられました。またいつかゆっくり4~6年生の姿も見たいと思います。なお、9日のスキーや1~3年生の集会の様子等は次号やHPで取り上げます。

★この「校長室だより」のカラー版は本校ホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。